学校番号	T0106

平成31年度　外国語科

教科	外国語	科目	英語表現Ⅱ	単位数	２単位	年次	４年次
使用教科書	Vivid English Expression Ⅱ（第一学習社）						
副教材等	教科書の内容に関連した別教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「実生活の中で英語を使う場面」をイメージして学習しましょう。
・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。会話表現の中で、英語のリズムやイントネーションを意識し、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2　学習の到達目標

①話すこと		②書くこと		③聞くこと		④読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
◇前もって準備した上で、日常的な事柄について基本的な語や表現を使って、複数の文で描写することができる。	観察	◇簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なこと（好きなもの嫌いなもの、学校生活など）について複数の文を書くことができる。	ハンドアウト 考査	◇ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や家族、学校など身の回りのことについて聞き取ることができる。	ハンドアウト 観察	◇待ち合わせの時間や場所といった日常的な内容のメール文など具体的な事柄について書かれたものを読み、理解することができる。	ハンドアウト 考査 観察

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

４　学習の活動

単元	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 12 “What Has Made You So Excited?” （４時間） Lesson 13 “Run, Melos!” （４時間）	・分詞の含んだ英文、知覚動詞、使役動詞が範囲であり、基本的な使い方を友人をパーティーに招待する表現等を用いて学んでいきます。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		式典やパーティーへの招待といった内容の会話表現を用いることができる。	教科書の例を用いて、式典やパーティーでの会話表現の理解を深めていく。	式典やパーティーへの招待といった内容の会話表現を用いることができる。	机間指導を行い、生徒の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		例文を参考に式典やパーティーの表現を自分の生活に合わせて友人を誘うといったことができる。	教科書の例や問題を用いて、式典やパーティーの表現を使い会話を通して理解を深める。	例文や教科書を参考に式典やパーティーの表現を自分の生活に合わせて友人を誘うといったことができる。	ハンドアウトを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 定期考査の筆記テストにおいて判断する。
		「外国語理解の能力」			
		分詞、知覚動詞、使役動詞の表現を会話の中で使うことができる。	教科書本文を用いて、日本語を確認しながら内容を理解する。	分詞、知覚動詞、使役動詞の表現を会話の中で使うことができる。	机間指導を行い、生徒の様子を観察する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		分詞、知覚動詞、使役動詞の表現を区別できる。	教科書本文やその問題を用いて、日本語を確認しながら文法事項や場面を理解する。	分詞、知覚動詞、使役動詞の表現を区別できる。	ハンドアウトを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 定期考査の筆記テストにおいて判断する。

単元	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 14 “How Was Your Vacation?” （４時間） Lesson 15 “Thinking More about the Earth” （４時間）	・～ingを使った構文、with+名詞+分詞を用いた表現、比較表現を旅行に関する会話表現を用いて学んでいきます。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		休日の過ごし方を表現することができる。 人や物を比較して高さや大きさを表現できる。	教科書の例文を用いて、日本語を確認しながら内容を理解する。	休日の過ごし方を表現することができる。 人や物を比較して高さや大きさを表現できる。	机間指導を行い、生徒の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		会話において休日に自分の取り組んだこと、感じたことを相手に伝えることができる。	教科書の例文やその問題を用いて、会話のスクリプトを使いペアで実際に取り組む。	会話において休日に自分の取り組んだこと、感じたことを相手に伝えることができる。	会話のスクリプトを提出させ、その内容とペアワークへの取り組みを判断材料として活用する。 定期考査の筆記テストにおいて判断する。
		「外国語理解の能力」			
		定型表現を理解し、活用することができる。	教科書の本文を用いて、日本語を確認しながら内容を理解する。	会話の中で定型表現や比較表現を用いることができる。	机間指導を行い、生徒の様子を観察する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		～ing を使った構文、with+名詞+分詞を用いた表現、比較表現の使い方を理解する	教科書本文やその問題を用いて、日本語を確認しながら文法事項や場面を理解する。	～ing を使った構文、with+名詞+分詞を用いた表現、比較表現を場面に応じて使うことができる。	ハンドアウトを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 定期考査の筆記テストにおいて判断する。

単元	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 16 “History Is Interesting” （４時間） Lesson 17 “Making the World a Better Place” （４時間）	・比較級、最上級の強調、また接続詞の使い方を学び、環境問題について考えていきます。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		環境問題に関心を持ち、積極的に聞いたり読んだりできる。	教科書本文を用いて、日本語を確認しながら内容を理解する。	環境問題に関心を持ち、聞く、読む中で概要を理解できる。	机間指導を行い、生徒の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		環境問題の解決策を説明できる。 比較級、最上級の強調表現を理解して自分の伝えたい内容を強調できる。	教科書本文やその問題を用いて、環境問題についての説明や表現をする。	環境問題の解決策を説明できる。 比較級、最上級の強調表現を理解して自分の伝えたい内容を強調できる。	ハンドアウトを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 定期考査の筆記テストにおいて判断する。
		「外国語理解の能力」			
		接続詞から文章を推測できる。 環境問題についての文章を読んで情報を理解できる。	教科書本文を用いて、日本語を確認しながら内容を理解する。	接続詞から文章を推測できる。 環境問題についての文章を読んで情報を理解できる。	机間指導を行い、生徒の様子を観察する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		比較級の強調と接続詞について基本的な知識を理解できる。	教科書本文やその問題を用いて、日本語を確認しながら文法事項や場面を理解する。	比較級の強調と接続詞について基本的な知識を理解できる。	ハンドアウトを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 定期考査の筆記テストにおいて判断する。

単元	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 18 “Family Camping.” （４時間） Lesson 19 “Hospital Robots” （４時間）	・関係代名詞、関係副詞、関係複合詞の使い方をキャンプにおける会話、科学技術を題材として学んでいきます。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		アウトドアイベントについての関心を持ち、積極的に聞いたり読んだりすることで内容を把握できる。	教科書本文を用いて、日本語を確認しながら内容を理解する。	アウトドアイベントについての英文を聞いたり読んだりすることで内容を把握できる。	机間指導を行い、生徒の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		アウトドアイベントや科学技術に関する内容に触れ、例文を参考に会話ができる。	教科書本文やその問題を用いて、言語活動についての説明や表現をする。	アウトドアイベントや科学技術に関する内容に触れ、例文を参考に会話ができる。	ハンドアウトを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 定期考査の筆記テストにおいて判断する。
		「外国語理解の能力」			
		アウトドアイベントや科学技術に関する内容に触れ、概要を捉え、関係代名詞を用いて簡単に説明ができる。	教科書本文を用いて、日本語を確認しながら内容を理解する。	アウトドアイベントや科学技術に関する内容に触れ、関係代名詞を用いて簡単に説明ができる。	机間指導を行い、生徒の様子を観察する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		関係代名詞、関係副詞、関係複合詞について基本的・応用的な知識を理解できる。	教科書本文やその問題を用いて、日本語を確認しながら文法事項や場面を理解する。	関係代名詞、関係副詞、関係複合詞について基本的・応用的な知識を理解している。	ハンドアウトを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 定期考査の筆記テストにおいて判断する。

単元	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 20 “My Future Career” （４時間） Lesson 21 “Our Network Society” （４時間） Lesson 22 “It’s Hard to Choose” （４時間）	・仮定法、仮定法過去、仮定法過去完了、部分否定、準否定、強調構文を社会情勢や自分の進路決定などの会話表現を用いて学んでいきます。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		自分の進路と社会に関心を持ち、会話の中で積極的に聞いたり読んだりできる。 各職業の仕事内容を、例文を参考に友人と会話ができる。	教科書本文を用いて、日本語を確認しながら内容を理解する。	自分の進路と社会に関心を持ち、会話の中で積極的に聞いたり読んだりできる。 各職業の仕事内容を、例文を参考に友人と会話ができる。	机間指導を行い、生徒の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		自分の進路について例文を参考に仮定を交えつつ表現することができる。	教科書本文やその問題を用いて、興味ある職業についての説明や表現をする。	自分の進路について例文を参考に仮定を交えつつ表現することができる。	ハンドアウトを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 定期考査の筆記テストにおいて判断する。
		「外国語理解の能力」			
		社会情勢や仕事についての文章を読み、情報を理解し、概要をとらえることができる。	教科書本文を用いて、日本語を確認しながら内容を理解する。	社会情勢や仕事についての文章を読み、情報を理解し、概要をとらえることができる。	机間指導を行い、生徒の様子を観察する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		仮定法、仮定法過去、仮定法過去完了、部分否定、準否定、強調構文の文法事項を理解できる。	教科書本文やその問題を用いて、日本語を確認しながら文法事項や場面を理解する。	仮定法、仮定法過去、仮定法過去完了、部分否定、準否定、強調構文の文法事項を理解できる。	ハンドアウトを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 定期考査の筆記テストにおいて判断する。